

投資事業評価調書(新規)

部 課 室 名	農 地 整 備 課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 杉本修一郎 (安國 庫生)	内線	4003 (4016)
---------	-----------	---------------------	----------------------------	----	----------------

事業種目	総合整備	事業名	事業区間	総事業費	
		農村振興総合整備統合補助事業 (農村総合整備統合補助事業)	福崎東部地区	888百万円	
所在地				着工予定 年 度	完成予定 年 度
神崎郡福崎町大字田原・八千種 (19集落)				13	17
事業の目的		事業内容			
<p>地域住民自らが検討し取りまとめた地域整備構想の具体化を図るため、農業農村関係事業について、農業生産基盤の整備及びこれと関連をもつ農村生活環境の整備を総合的に実施するとともに、併せて都市と農村の交流促進のための条件整備等を図り、活力ある農村地域社会の発展に資する。</p> <p>事業主体：福崎町</p>		<p>(生産基盤)</p> <p>農業用排水整備 2,415 m</p> <p>農道整備 5,035 m</p> <p>農用地の改良保全 2ヶ所</p>			
		<p>(生活環境基盤)</p> <p>農業集落道整備 3,810 m</p> <p>農村公園緑地整備 4ヶ所</p> <p>集落防災安全施設整備 3ヶ所</p> <p>集落水辺環境整備 2ヶ所</p> <p>集落緑化施設整備 3ヶ所</p>			
		<p>(その他)</p> <p>コミュニティー施設整備 1ヶ所</p> <p>集落農園整備 1ヶ所</p>			
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性		<p>本地域のほ場整備は概ね完了しているが、農家の高齢化等により農業生産活動や地域活力の低下が進んでおり、補完的な農業生産基盤の整備が早急に求められている。</p> <p>地域住民自らが造り上げた構想を基に農業農村関係事業を具体化するものであるため、地域住民の要望は強い。また、本事業により各種基盤を整備して地域住民が安心して暮らせる町づくりを進める必要がある。</p> <p>地域整備構想とりまとめの後も住民アンケートや、集落懇談会を通して策定された計画である。また、用地調整など地元間で必要となる今後の調整は、本年度推進協議会を設立し当たることとしており、合意の見通しは立っている。</p>			
(2)有効性・効率性		<p>農業生産基盤における課題解決とともに活力ある農村地域づくりを進め、農村景観を保全しつつ魅力ある地域整備を進めるため、本事業で各種基盤の一体的な整備は有効であり、効果が十分期待できる。</p> <p>投資効果は1以上である。</p>			
(3)環境適合性		<p>集落水辺空間の創造はじめ、自然と調和した豊かな農村生活環境の整備が計画されている。</p>			
(4)優先性		<p>地域活動の盛り上がりを前提とした総合的な事業であり、地域ビジョンの具体化が始まる来年度に着手し、最大の効果を発揮する必要がある。</p>			
評価の結果	着手妥当	左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。			

